

A 研究報告（概要一覧表）

平成 28 年 3 月 9 日
（平成 27 年 1 1 月～平成 28 年 1 月受理分）

研究報告のまとめ方について

- 1 平成 27 年 1 1 月～平成 28 年 1 月までに提出された感染症定期報告に含まれる研究報告（論文等）について、重複している分を除いた報告概要一覧表を作成した。
- 2 概要の後に、個別の研究報告の詳細を添付した。

【血液製剤、輸血の安全性に関する報告】

病原体	出典	概要	番号	詳細版ページ
<肝炎ウイルス>				
E型肝炎ウイルス	Emerg Infect Dis. 21 (2015) 1679-1681	【症例報告（米国CDC）】E型肝炎ウイルス（HEV）感染の報告。B型肝炎による肝不全のため肝移植を実施し、以降16年間抗ウイルス剤と免疫抑制剤を投与していた米国在住の患者が、2013年4月に香港訪問中に軽度の黄疸を発現し、3ヶ月後HEV-RNA陽性を認め8ヶ月には顕著な肝不全のため肝移植が行われたが術中に死亡した。香港訪問期間とHEVの潜伏期間が重なることから香港においてHEV Genotype4に感染した可能性が高いと考えられた。	1	1~4
<その他のウイルス>				
ジカウイルス	ProMED-mail 20151126. 3819995	【感染症速報（ブラジル）】新生児の小頭症症例増加の報告。2015年11月21日までにブラジルにおいて739例の小頭症症例が報告された。11月17日に超音波検査で胎児が小頭症と確認された2例の妊婦の羊水からジカウイルスRNAが検出された。妊婦のジカウイルス感染と児の小頭症との関連性は不明である。	2	5~9
デングウイルス	World J Virol. 4 (2015) 113-123	【研究報告（フランス）】輸血によるデングウイルス（DENV）感染についてのまとめ。今まで報告されたのは、2002年の香港での1例（DEN-1）、2008年のシンガポールでの3例（DEN-2）、2007年のプエルトリコでの1例（DEN-2）、合計5例である。プエルトリコの例は、ウイルス量、10の8乗コピー/mlの赤血球製剤の輸血をした3日後に、デング出血熱に進展した。2009年、米国血液バンク協会はデングウイルスを、輸血における潜在的脅威となる感染因子の中でも、パペシアやvCJDと同じく、最上位に位置付けた。	3	11~23
インフルエンザ	Epidemiol Infect. 143 (2015) 2965-2974	【疫学調査報告（台湾）】台湾において、家禽行商人、養鶏農家、非家禽労働者における鳥インフルエンザウイルス（H5N2, H6N1, H7N3）の抗体価を調査した結果、家禽の鳥インフルエンザウイルスのアウトブレイクが報告された地域に近い場所で働いていた家禽労働者はウイルス曝露のリスクがより高いことが明らかとなった。ヒトにおける特定の鳥インフルエンザ株の血清陽性率は、その地域の家禽での流行株を反映しているとの報告。	4	25~35
ボルナウイルス	N Engl J Med. 373 (2015) 154-162	【症例報告（ドイツ）】ボルナウイルスの新しい型（暫定的に <i>variegated squirrel 1 bornavirus</i> (VSBV-1) と命名) による脳炎の報告。ドイツにおいて2011年から2013年に脳炎で死亡した高齢男性3例の脳組織から新たな型のボルナウイルスが検出された。患者は62~72歳の男性でカワリリスを繁殖させていたが、この人畜共通感染症の感染経路は不明、との報告。	5	37~46
Human hepegiviruses	ProMED-mail 20150924. 3667822	【感染症速報（米国）】血液製剤による <i>hepegivirus</i> 感染の報告。米国において輸血患者2例および血漿由来の血液凝固因子製剤を投与された患者2例において、HCVに類似する新種のウイルス <i>Human hepegivirus 1</i> 型が検出された。血液製剤投与前の患者血液からは、このウイルスは検出されておらず、血液製剤による感染が疑われるとの報告。	6	47~49
Human pegivirus	ProMED-mail 20151215. 3864342	【感染症報告（米国）】C型肝炎ウイルス（HCV）に感染したヒトにおいて新規のヒト <i>pegivirus</i> が特定されたとの報告。慢性肝炎患者150例以上の血液サンプルについてメタゲノム解析を行い、HCV感染者においてヒト <i>pegivirus 2</i> 型が同定された。	7	51~57
細菌	AABB Annual Meeting Anaheim, CA, October 24-27, 2015	【アメリカ血液銀行協会年次総会での報告（日本）】日本国内における血小板製剤から <i>Lactococcus garvieae</i> が分離されたとの報告。出庫前検品により凝集塊が確認された血小板製剤について、遺伝子解析を実施した。分離された菌の低温10℃以下での増殖性が確認され、当該菌株は <i>Lactococcus garvieae</i> である可能性が高いと考えられた。	8	59~60
Q熱	MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 64 (2015) 1071-1073	【米国CDC 感染症週報】米国及びカナダにおけるQ熱の報告。ニューヨーク州保健局は、2014年9月から11月にニューヨーク州住民5例がQ熱の病原体である <i>Coxiella burnetii</i> 陽性と判定されたとの通知を受けた。5例の患者は2014年5月にドイツにおいてヒツジ胎児細胞注射術（live cell therapy）を受けていた。カナダの住民1例もヒツジ胎児細胞注射術を受けた後、Q熱と診断された。	9	61~64
レンサ球菌	S D Med. 26 (2015) 298-299	【症例報告（米国）】 <i>Streptococcus thoraltensis</i> (<i>S. thoraltensis</i>) による絨毛膜羊膜炎の報告。早期陣痛を呈した24週の妊婦が悪臭を伴う羊水とともに破水し、娩出した。児の気管吸引物と胎盤から <i>S. thoraltensis</i> が同定された。患者はウサギやブタとの接触はなく、ベットも飼っていなかった。患者の夫は食肉包装工場に勤務しており、ブタに日常的に接触していたことから、夫に定着した菌が生殖器を通じて膣に定着し、胎盤に感染したものと推測された。	10	65~69
多系統萎縮症	Proc Natl Acad Sci USA. 112 (2015) E5308-17	【研究報告（米国）】パーキンソン病様症状を呈する多系統萎縮症患者の脳から、 α -シヌクレインタンパク質によって構成される伝播性ヒトプリオンの存在が確認されたとの報告。	11	71~81

クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature. 525 (2015) 247-250	【研究報告（英国）】英国において、ヒト脳下垂体由来成長ホルモン治療後にクロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）を発症した36～51歳の8例の患者について剖検を実施した結果、4例の脳灰白質と脳血管にアミロイドβの沈着が確認された。これらはアルツハイマー病と脳アミロイド・アンギオパチーに特徴的な病変である。医原性CJDと同様にアミロイドβ病変も医療行為で伝播しうる可能性が示唆されると報告している。	12	83～93
クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion. 55 (2015) 2390-2397	【研究報告（英国）】プリオン除去フィルター（P-Captフィルター）のプリオン除去能の評価。236Kスクレイピー感染ハムスターの血液について、白血球除去およびP-Captフィルターを通過後のプリオン感染性を評価した。白血球除去により感染性の大部分が除去され、加えてP-Captフィルターを通過することにより感染性がさらに除去されるが、感染性の残存が認められることが明らかとなった。	13	95～103

B 個別症例報告概要

○総括一覧表

○報告リスト

平成28年3月9日

(平成27年11月～平成28年1月受理分)

個別症例報告のまとめ方について

個別症例報告が添付されているもののうち、個別症例報告の重複を除いたものを一覧表の後に添付した（国内症例については、資料3において集積報告を行っているため、添付していない）。

感染症発生症例一覧

	番号	感染症の種類		発現国	性別	年齢 (歳)	発現時期 (年/月/日)	転帰	出典	区分	備考			
		器官別大分類	基本語								識別番号	報告日	MedDRA (Ver.)	
第25回	25 -1	感染症および寄生虫症	急性B型肝炎	オーストラリア	男性	72歳	2015/09/28	未回復	自発報告	外国製品	15000030	2015/11/2	18.1	
第25回	25 -2	臨床検査	C型肝炎ウイルス検査陽性	スウェーデン	女性	成人	2014/12	回復	自発報告	外国製品	15000014	2015/7/29	18.0	
第25回	25 -3	臨床検査	B型肝炎表面抗体陽性	アメリカ	女性	62歳	2015/05/08	不明	自発報告	外国製品	15000007	2015/6/4	18.0	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来 成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正措置報告
2015/12/25	150788	バクスター (株)	乾燥イオン 交換樹脂処 理人免疫グ ロブリン	人免疫グロ ブリン G	人血漿	米国	有効成分	無	有	無
2015/12/25	150789	バクスター (株)	乾燥イオン 交換樹脂処 理人免疫グ ロブリン	人血清アル ブミン	人血漿	米国	添加物	無	有	無